

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	19101001	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	航空機観測に基づくアジアのブラックカーボンの気候影響の解明	研究代表者 (所属・職)	近藤 豊（東京大学・先端科学技術研究センター・教授）

【平成22年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
	A+ 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>世界最先端のブラックカーボン測定器の開発を行うとともに、それを用いた観測からブラックカーボンの微物理・光学・変動特性について新たな知見を見いだしており、研究は極めて順調に進展している。当初の計画になかった北極域での航空機観測から得られたバイオマス起源のブラックカーボンに関する知見は、優れた研究成果として評価できるが、本来の目的であるアジアにおけるブラックカーボンの気候影響を解明することが、本研究にとって重要な意味を持つ。今後、東アジアで実施した航空機観測等からのデータの解析とエアロゾル気候モデルによる解析をさらに詳細に進められることを期待する。</p>	